

目 次

序 章 提言の要旨	1
第1章 はじめに	2
第2章 全国的な現状	2
第3章 南阿蘇村の現状	3
1. 地域の概要	
2. 現状と問題	
(1) 少子高齢化	
(2) 家庭教育支援のための取り組み	
(3) 伝統行事等の継続	
第4章 課題の抽出	7
第5章 施策の提言	8
提言 かなばあちゃん田舎塾の開設	
取り組み1 知育	
取り組み2 徳育	
取り組み3 体育	
第6章 おわりに	14

「かなばあちゃん」とは？

南阿蘇村の地産地消キャラクターとして誕生。観光協会のポスターに起用された
実在のおばあちゃんをイメージしてデザインされました。



■かなばあちゃんのプロフィール

住所：南阿蘇村

年齢：もうすぐ90歳

趣味：フラダンス

得意の料理：ナスビのひこずり

好きな歌：水前寺清子の「365歩のマーチ」

好きな俳優：ペ・ヨンジュン

提言の要旨

〈全国的な現状と問題点〉

- 1 子どもの生活習慣の乱れ、社会性の欠如
- 2 保護者や地域の教育力の低下
- 3 「家族や身近な大人から子どもへ教え伝える」という習慣の喪失
- 4 児童生徒数の減少による空き教室や廃校舎の発生

〈南阿蘇村の現状と問題点〉

- 1 少子化による人間関係の固定化
- 2 スポーツや文化活動への制限、制約
- 3 総合型地域スポーツクラブの機能低下
- 4 異年齢が交流する機会の減少
- 5 伝統行事、地域行事の継続不可
- 6 児童生徒数の減少による空き教室の発生

課題1

子どもの社会性を育む

課題2

保護者、地域の教育力を向上させる

課題3

伸び伸びとスポーツや文化活動ができる環境を整える

課題4

多世代が集い学びあう場を創出する

課題5

学校の空き教室を有効活用する

目標

将来を担う子どもたちの「たくましく生きる力」を地域が一体となって育む

提言

かなばあちゃん田舎塾の開設

南阿蘇村3T(サーティ)実行委員会の設立

取り組み 1

知育 ～確かな学力

- 1 南阿蘇5岳(学)オリンピック(学習編)

取り組み 2

徳育 ～豊かな心

- 1 教室美術館
- 2 カルデラコミュニケーション事業(①なんでも体験塾 ②まちかど探検隊 ③父育てプロジェクト事業)

取り組み 3

体育 ～健やかな体

- 1 南阿蘇5岳(学)オリンピック(スポーツ編)
- 2 人材(指導者)育成講座



名誉塾長

「かなばあちゃん」
(南阿蘇村の地産
地消キャラクター)

効果 「地域の宝」である子どもたち、保護者、「知恵の泉」を持つ高齢者など、地域の様々な人が日常的に目的を持って集い、交流し、教え伝えあうなかで、子どもたちの知識、学力、運動能力、感性が磨かれ、潜在能力を存分に伸ばしながら、将来を担う子どもたちの社会性・人間性を大いに高めることが期待できる。